

プラザ・アートウィーク 2025

あじさいプラザ

地域芸術文化推進パートナー 2024 グループ展

主催・お問合せ



瀬谷区民文化センター

あじさいプラザ

TEL 045-301-3500

(9:00 ~ 21:00 休館日を除く)

2025. 3. 15 (土) - 3. 21 (金)

野遊び展



彩月
Saigetsu
書



能島和明
Kazuaki Nojima
日本画



沢 逸郎
Itsuro Sawa
ガラス工芸・切り絵



関沢 優
Yu Sekizawa
墨笑 (筆と遊ぶ)



板垣文子
Fumiko Itagaki
繋ぎ鶴「絆」



村山正桂
Seikei Murayama
書・墨絵・布絵

入場無料

会場：あじさいプラザ
3階 ギャラリー1
10:00 ~ 17:00

2024年度に「あじさいプラザ地域芸術文化推進パートナー」としてご活躍いただいた瀬谷区を拠点に活動しているアーティスト・作家によるグループ展です。パートナーの作品が一堂に会します。アートウィークのテーマ「駅前ピクニック」に合わせ、テーマは「野遊び」と致しました。それぞれの個性溢れる作品をどうぞお楽しみください。

Profile アーティスト・プロフィール

関沢 優 Yu Sekizawa

墨笑（筆と遊ぶ）

横浜出身。下瀬谷中学校在学中に墨笑（墨アート）創始者青木健氏に出会い師事。2015年タウンニュースにて連載が始まる。2018年「アジア創造美術展」芸術賞受賞、2019年同展にて荣誉賞授与。2018年ブラジルリオデジャネイロにて個展、2019年瀬谷第二地区連合自治会文化祭にて瀬谷区制50周年を祝して揮毫。2020、2021年「美は国境を越えて」荣誉賞授与。2022年あじさいプラザ墨笑展に出演。2022年下瀬谷中学校創立40周年記念リーフレットに掲載。文字だけでなく、大仏様なども描いています。



沢 逸郎 Itsuro Sawa

ガラス工芸・切り絵

ガラス工芸（江戸切子、ガラスエッチング、ガラスフュージング、七宝焼き、ガラス転写）、切り絵（彩色切り絵、3D切り絵、切り絵行灯、衝立切り絵など）を手掛ける。神奈川美術協会公募展、瀬谷区美術展、如月展、小林切子展、あじさいプラザ・アートウィーク公募展、瀬谷シニア趣味の作品展、区民活動センターなどで展覧会多数。選択授業、スクール、地区センター、区民活動センター、コミュニティーセンター、あじさいプラザなどでガラス工芸、切り絵の講師を多数務める。



板垣文子 Fumiko Itagaki

繋ぎ鶴「絆」アーティスト

2017年、大和市やまと芸術文化ホール（シリウス）にて第一回ギャラリー「繋ぎ鶴」展、2018年、奈良県「まほろばのあかり奉納芸術祭春日大社 2018年」、2019年フランス、パリマドレーヌ寺院にて魅惑の化粧箱展、2020年大和市やまと芸術文化ホール（シリウス）にて第二回ギャラリー「繋ぎ鶴」展他、東京つくり人（写真集）、札幌、金沢兼六園、沖縄（首里城再建）写真集、仙台東日本大震災（12年目）展など願いをこめて一枚の和紙から繋ぎ鶴を制作。2017年7月から月1～2回のオリジナル講習を続けている。



村山正桂 Seikei Murayama

書・墨絵・布絵

1971年、正桂書道教室開塾、1977年から1992年まで株式会社扇屋ジャスコ大和店文化教室書道講師を務める。1981年日本書道美術館書道大学卒業、2009年文化書道学会南関東連合会会長就任。2012年文化書道学会上野展呉石賞受賞。2018年文化書道学会本部審査員就任。揮毫歴：1993年横浜市山下公園しだれ桜植樹記念碑「さいた咲いた桜が咲いた」、1996年横浜市瀬谷区若宮神社境内 戦没者慰霊碑顕彰碑、2004年横浜市主催文化交流祭フランス・リヨン市に於いて書道パフォーマンス披露。



彩月 Saigetsu

書

「筆文字を生活の中に」を軸に活動する書道家。ふたば書道会所属。彩雲に師事。2017年瀬谷区で少人数制教室【ふたばの旭書道教室】開講。小学生～大人の皆様に筆文字の楽しさ、奥深さを伝えている。2023年4月、大和市大和芸術文化ホール（シリウス）ギャラリーにて、2教室合同の教室展「書道展 Power—みんなに、わたしに。」を開催した。FM やまと「タナビプラス」内の「和ノイキ」コーナー第1回目にゲスト出演。書を楽しむ輪を拡げるため、作品発表やワークショップ等を行う。



ふたばの旭
書道教室 HP



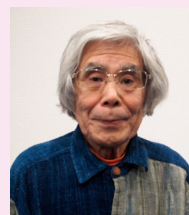
書家 彩月
Instagram



能島和明 Kazuaki Nojima

日本画

1944年東京浅草生まれ。1962年多摩美術大学絵画科（日本画）に入学。奥田元宋に師事。1963年第6回日展に《卓上》で初入選。1972年、第4回日展（改組）で《生きる》が特選となる。1973年第2回宮城県芸術選奨を受賞。1975年日展で《日食》が特選となる。1980年第12回日展で審査員を務める。1981年日展会員となる。1982年第14回日展で《黒川能》が日展会員賞。1994年日展評議員となる。2009年第41回日展で「敦盛（黒川能）」が文部科学大臣賞。2012年第48回神奈川県美術展で審査員を務める。2013年《鐘巻（黒川能）》で2012年度日本芸術院賞を受賞。2014年第63回河北文化賞を受賞。2024年第85回河北美術展で審査員を務める。「能島和明 日本画展 東北の地よ（カメイ美術館）」。県展審査員多数。現在日展特別会員・元理事、日春展・会員、宮城芸術協会・名誉会員、河北美術展顧問。



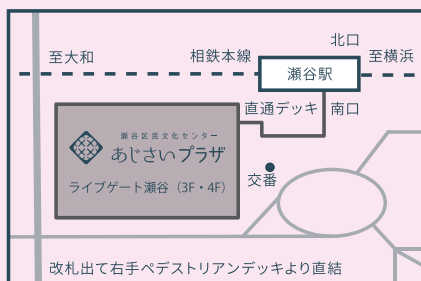
主催・お問合せ

瀬谷区民文化センター



あじさいプラザ

指定管理者 神奈川共立・ハリマビシステム共同事業体
〒246-0031 横浜市瀬谷区瀬谷 4-4-10 ライブゲート瀬谷
TEL 045-301-3500 (9:00～21:00 休館日を除く)



相鉄本線「瀬谷」駅より徒歩1分

改札出て右手すぐのペDESTリアンデッキより直通

※ライブゲート瀬谷の駐車場は有料です。駐車台数には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

HP



Instagram



公式 LINE



X (旧 Twitter)

